

「マルチステークホルダー方針」

当社は、医療機器分野及び産業機器分野の研究開発型企業として、安全と信頼を基盤とする「Only One」技術や「Number One」製品を世界に発信し続けることにより、全てのお客様の「夢」を実現すると共に、広く社会に貢献することを、企業理念としています。従業員、お客様・ドクター様、取引先様・納入者様、株主様・投資家様、地域社会、グローバル社会などの様々なステークホルダーと信頼関係を構築しながら企業活動の成果を分かち合い、長期的な企業価値向上を目指し、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、研究開発型企業として、独自の技術力を磨き続けることにより、全世界の医療・産業に貢献すると共に、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

現在世界 110 を超える国と地域に主力製品を展開しております。これからも時代の流れに的確に対応し、成長市場が求める医療に不可欠な製品を供給していくことによって、グローバル規模での持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化を目指してまいります。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指してまいります。

（個別項目）

コロナ禍においても継続的に定期昇給を実施し、2023 年 4 月にはインフレ手当を支給しており、安定的な賃金引上げを行っております。また、年 2 回の昇格制度によって、若手社員を積極的に昇格登用し、報酬体系の向上に努めております。人事制度改革も継続的に実施し、評価内容の見直しや、退職金引上げなども行っております。

また、幹部候補生向けや階層別研修など人財育成を目的とした研修の実施や、E ラーニングなどの活用を通じ、社員の成長へ繋がるような教育制度を設けております。

その他、社内 SNS や社内報を活用し、従業員と経営層の情報共有の場の機会を設けるなど、経営と従業員の対話の機会を大切にし、従業員のエンゲージメント向上に取り組んでおります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2023年7月20日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/37953-05-19-aichi.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社のサステナビリティとは、ステークホルダーとの信頼関係を構築すること、価値創造プロセス（事業の推進と基盤の強化の好循環）に取り組み、企業理念を実践すること、それにより「ASAHI ブランド」（コーポレートブランド）を確立することと考えています。地域社会・グローバル社会は大切なステークホルダーです。当社グループは社会の一員として、いつの時代も地域・社会の発展を支えることにより、ステークホルダーとの信頼関係を構築してまいります。

以上

2023年8月8日

朝日インテック株式会社

代表取締役社長 宮田 昌彦